



～ 茨城の先人たち ～

茨城県には、郷土の発展に大きく貢献した人物が数多くいます。これらの人物の功績や生き方、人柄は今も地域で受け継がれています。その一部を紹介しますので、これをきっかけに、図書館で調べたり、身近な方に聞いてみるなどして、郷土茨城のことをもっと知りましょう。

ふじ た とう こ 藤田 東湖



～幕末志士に慕われた
水戸藩の英傑～

水戸城下梅香に生まれた。水戸藩9代藩主斉昭に重用されて軍備の拡充や藩校弘道館の建設など藩政の改革に尽力。ペリーが来航し日本中が大騒ぎになる中、水戸藩の側用人という要職に就き、海防参与である斉昭を助けて国事に奔走。薩摩藩士西郷隆盛らをはじめ全国から学者や志士が教えを受け、東湖を訪れ幕末の志士に大きな影響を与えた。

おか くら てん しん 岡倉 天心



～近代日本美術の先達～

横浜生まれ。のちの東京大学に入学、外国人教師アーネストフェノロサと出会い美術への関心を高めた。卒業後、文部省に入り、東京美術学校の開校に関わり、西洋画の良いところを取り入れて新しい日本画をつくらうと努力した。1898年に日本美術院を設立。日本美術の研究に取り組み、現在の北茨城市五浦に日本美術院を移した。この地で横山大観、木村武山らと新しい日本画の創作に取り組んだ。

き むら やす べ え 木村安兵衛



～あんぱんの発明者～

現在の牛久市に生まれた。1869年、現在の東京都新橋駅の近くに文英堂というパン屋を開店。はじめに売り出したのがヨーロッパ風のかた焼きパンだったため人々の口に合わなかった。日本人の口に合うパンを作るための工夫を重ね、日本酒の酵母菌を使ってパンをふっくらさせる試みに成功。あんをくるみ焼き上げた「あんぱん」を発明。1874年には東京都銀座に洋風づくりの「木村屋」を開業。

なが く ぼ せき すい 長久保赤水



～初の本格的な日本地図
を制作した学者～

現在の高萩市生まれ。農業のかたわら学問に精進し、農閑期をみて各地を旅行し、奥州・北陸地方の見聞をまとめた「東奥紀行」を著した。1768年、学問の功によって水戸藩郷士格に取り立てられ、1775年には緯度を示す緯線と方位を示す方角線が記入された日本最初の本格的な地図である「改正日本輿地路程全図」を完成させた。

お問い合わせは

茨城県 県民生活環境部 生活文化課

文化振興担当 TEL : 029-301-2824

ホームページで調べ
たい場合はこちら！



他にも大勢の先人がいます。ぜひ他の人物も調べてみましょう。

先人	よみがな	市町村	功績
飯塚 伊賀七	いいつか いがしち	つくば市	からくり伊賀七と呼ばれた発明家
飯村 丈三郎	いむら じょうさぶろう	下妻市・筑西市・水戸市	報恩感謝の実践家
板谷 波山	いたや はざん	筑西市	日本陶芸界の巨匠
岡倉 天心	おかくら てんしん	北茨城市	近代日本美術の先達
小川 芋銭	おがわ うせん	牛久市	カップを描いた個性派画家
奥原 晴湖	おくはら せいこ	古河市	明治時代に活躍した女流画家
小平 浪平	おだいら なみへい	日立市	日立製作所の創始者
折本 良平	おりもと りょうへい	かすみがうら市	帆曳き網漁の発明者
加倉井 砂山	かくらい さざん	水戸市	日新塾主として多くの人材を育てた教育者
神谷 伝兵衛	かみや でんべえ	牛久市	国産ワインを一貫して生産した醸造家
河口 信任	かわぐち しんにん	古河市	解剖学の先駆者
川崎 八右衛門	かわさき はちえもん	茨城町	明治時代を代表する実業家
菊池 謙二郎	きくち けんじろう	水戸市	学校改革により生徒に慕われた名校長
木村 武山	きむら ぶざん	笠間市・北茨城市	仏画を極めた日本画家
木村 安兵衛	きむら やすべえ	牛久市・龍ヶ崎市	あんぱんの発明者
久原 房之助	くはら ふさのすけ	日立市	日立の大煙突の生みの親
黒澤 止幾	くろさわ とし	城里町	女性教師第1号
白土 松吉	しらと まつきち	ひたちなか市・那珂市	さつまいも増産の功労者
須田 誠太郎	すだ せいたろう	潮来市	利根川治水の父
住井 すゑ	すみい すえ	牛久市	自由と平等を訴えた女流作家
鷹見 泉石	たかみ せんせき	古河市	日本最初のオランダ地図を製作した蘭学者
徳川 斉昭	とくがわ なりあき	水戸市	強烈な個性で改革を推進した水戸藩主
徳川 光圀	とくがわ みつくに	水戸市・常陸太田市	「大日本史」編さんと始めた水戸藩主
飛田 穂洲	とびた すいしゅう	水戸市	学生野球の父
豊田 英雄	とよだ ふゆ	水戸市	幼児・女子教育の先覚
長久保 赤水	ながくぼ せきすい	高萩市	初の本格的な日本地図を制作した学者
長塚 節	ながつか たかし	常総市	農民文学「土」の作者
中村 彝	なかむら つね	水戸市	孤独の天才画家
中山 元成	なかやま もとなり	坂東市	猿島茶の生みの親
根本 正	ねもと しょう	那珂市	不屈の政治家
野口 雨情	のぐち うじょう	北茨城市	童謡の詩人
常陸山 谷右衛門	ひたちやま たにえもん	水戸市	近代相撲の基礎を築いた大横綱
藤田 東湖	ふじた とうこ	水戸市	幕末志士に慕われた水戸藩の英傑
本間 玄調	ほんま げんちょう	小美玉市・水戸市	水戸藩種痘の功労者
前島 平	まえじま たいら	水戸市・常陸太田市	茨城の電気王
松村 任三	まつむら じんぞう	高萩市	近代植物学の基礎を築いた学者
間宮 林蔵	まみや りんぞう	つくばみらい市	間宮海峡の発見者
森田 茂	もりた しげる	筑西市	幽玄の世界を描き異彩放つ画家
山下 りん	やました りん	笠間市	明治時代の宗教画家
山村 暮鳥	やまむら ぼちょう	水戸市・大洗町	祈りの民衆詩人
横瀬 夜雨	よこせ やう	下妻市	筑波嶺(根)詩人
横山 大観	よこやま たいかん	水戸市・北茨城市	近代日本画の至宝
吉田 正	よしだ ただし	日立市	国民に夢と希望を与えた作曲家